

事業所名		発達支援サービス あそびや				支援プログラム		作成日		2025 年 1 月 18 日		2025年6月26日一部改訂)	
法人（事業所）理念		あそびやでは、安全で安心できる環境の中で、毎日楽しく、好きな遊びや運動を通して、お子様の自己発見、自分の良い所に気がつき、自信が持てるようになる療育を行います。											
支援方針		遊びを通して、運動能力、認知能力、言語発達の状況、五感の状態、身体感覚の状態などを十分に観察し、お子様の全体像を把握します。その上でそのお子様に合った方法を用いて、心身・脳の成長を促すことを目指します。											
営業時間		9 時		30 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	①基本的な生活スキルの獲得、②健康状態の維持・改善と確認、③生活リズムや生活習慣の形成と確認											
	運動・感覚	①基礎的運動能力の確認と向上、②微細運動や巧緻性の向上、③保有する感覚の総合的な活用力の向上、④過敏などの感覚特性への対応、⑤ヴィジヨントレーニングによる集中力、情報処理能力の向上											
	認知・行動	①空間・時間、数等の概念形成と習得、②周囲や外部環境への適切な認知と行動の習得											
	言語 コミュニケーション	①言語形成と表出、②コミュニケーションの基礎的能力の向上、③コミュニケーション手段の選択と活用力獲得											
	人間関係 社会性	①一人遊びから協同遊びなど他者との関り（人間関係）の形成、②自己理解と行動コントロールの調整、③仲間づくりと集団活動への興味関心											
家族支援		ご家庭でのスムーズな生活が送れるよう、身辺自立等についてご相談させていただきますながら、療育支援に取り入れて行きます。 事業所にて個別およびグループでの本人・ご家族（きょうだいを含む）の相談支援を行います。（ペアレント・トレーニング等）						移行支援		保育園・幼稚園・小学校などへの安定した通園・通学のため情報共有なども行っています。 医療機関や相談支援専門員等関係機関とも子供の状態や支援内容等についての情報共有も行います。			
地域支援・地域連携		地域の社会的資源の有効活用や催しへ参加して行きます。また、非常災害時は他事業所とも連絡調整しながら、受け入れなども検討します。						職員の質の向上		スタッフのスキルアップを目的とし、内部・外部の研修参加や資格取得を進めていきます。			
主な行事等		・消防博物館（四谷）、防災館（池袋）、電車とバスの博物館（宮崎台）、多摩六都科学館（田無）、板橋区立教育科学館（上板橋）、ポリスミュージアム（京橋）などへの見学。（放課後等デイサービス） ・代々木ポニー公園・代ゼミ空中庭園などの見学散歩。（児童発達支援） ・季節の行事にちなんだ制作（正月飾り、節分、ひな祭り、端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマス工作など）。 ・毎月のカレンダー作成。その他											